

2017年8月22日
愛知製鋼株式会社

愛知製鋼陸上競技部 丸尾知司選手 第16回世界陸上競技選手権大会 男子50km競歩で5位入賞！

愛知製鋼陸上競技部(監督:児玉泰介)所属の丸尾知司選手が、2017年8月13日にロンドンにて開催された第16回世界陸上競技選手権大会 男子50km競歩に初出場し、自己記録を6分以上更新する3時間43分3秒で5位入賞を果たしました。

丸尾選手は、レース中盤で上位争いから離脱したものの、11位前後で冷静にペースを死守し、落ち着いて歩みを進めました。レース後半では持ち前の粘り強さを発揮、最終的には5位まで順位を上げ、6位の選手と1分近く差をつけてゴールしました。

丸尾選手は、愛知製鋼陸上競技部に2016年に加入し、仕事と両立しながら練習を続けてきました。長距離の選手だった高校生時代に膝を故障し、競歩に転向してから約9年、世界陸上競技選手権大会で入賞できるまでの実力を身につけました。今では、日本オリンピック委員会オリンピック強化指定選手にも認定されており、東京五輪に向け更なる成長・活躍が期待されます。

今後も愛知製鋼陸上競技部は、更なる選手体制・チーム力強化を行い、世界の舞台においても輝かしく活躍できる選手の育成やサポートに努めるとともに、より一層の日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。



ロンドンのバッキンガム宮殿前付近を
懸命に歩く丸尾選手



日の丸を背に完走後の丸尾選手 (写真左)